

第4回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 平成30年7月25日(水) 午後2時より午後4時00分まで

協議内容

1 平成30年度の提案について

- ・要介護(要支援)認定者数・高齢化率ともに増加。日常生活圏域別での状況は様々である。
- ・市政日より高齢者保健福祉月間の特集には、認知症初期集中支援チーム、地域包括支援センターを含め、認知症に関する相談窓口について掲載する。認知症カフェ・認知症サポーター養成講座は問い合わせ先を分かりやすく掲載する。
- ・全体研修会の第2部では楽しくトライ体操の紹介を行う。広報は8/15号の市政日よりに掲載する。チラシの配布及び参加申し込み受付は8月から開始する。
- ・入退院支援の手引きについて、入退院支援のステージを4期に分け、専門職に求められる動きが示されている。入院時～入院時カンファレンスには、病状説明のための医師との面談にケアマネジャーが同席することが難しいとの意見がある。この手引きでは、病院に支援者へ本人の病状を知らせる機会を設けることを促している。在宅療養を安全にスタートするためのチェックシートは、本人に必要なサービスの気づきに役立てられる。様式例を参考に、共通のツールを活用できるとよい。
- ・東大阪市在宅老人介護者リフレッシュ事業のチラシを作成中。広報に協力願いたい。

2 その他

- ・熱中症について市民への注意喚起が必要。

各機関の報告

3 各選出機関の活動状況について

- ・基幹型地域包括支援センター 7/6 地域包括支援センターの担当職員研修 豪雨の為9/14に延期
8/28 消防署との連携強化のための意見交換会
9/25 高齢者虐待防止業務ガイドライン改定に基づく虐待対応研修会
- ・地域包括支援センター 高齢者生活支援等会議の委員の招集に苦労している。
成年後見制度市長申し立ての件数が多く必要な時に利用できない。
- ・通所介護・通所リハビリテーション部会 7/12 総会 虐待予防についての研修
- ・介護支援専門員連絡会 7/19 ベルデ石きり東地区の事例検討会
- ・布施医師会 認知症に関する部門を新たに発足 8/30 認知症対策委員会開催予定
在宅医療・介護連携支援コーディネーター活動 診療科・検査・情報の提供等に関するアンケートを実施
認知症初期集中支援チーム 53件エントリー 終了17件
- ・河内医師会 7/19 河内在宅緩和ケア研究会
- ・枚岡医師会 7/26 枚岡在宅緩和ケア研究会 10/25 第2回枚岡在宅医療フォーラム
- ・東大阪医療センター 8/23NST 勉強会 9/29 がん市民公開講座
- ・社会福祉協議会 10/20 ダイヤモンド婚・金婚夫婦の集い
8/6・8/13・8/20・8/27 認知症サポートボランティア養成講座
振り込め詐欺被害等防止機器 200台中申込97件、キャンセル8件、設置済86件
ロバで見守り隊ステッカー SOS オレンジネットワーク協力事業所が2か所増加
- ・地域包括ケア推進課 7/12 在宅医療・介護連携支援コーディネーター連絡会議
在宅医療・介護連携相談窓口 相談件数6月中計20件
多職種連携研修会に在宅医療・介護連携支援コーディネーターが参画する
平成29年度 東大阪市介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況についてまとめを行う(別紙参照)
9月から新たな地域ケア会議を開催する